

東村有銘「アグリネットワーク有銘」

交流
部門

いきがいが生まれるふるさとづくり (平成16年度認定)



本村有銘の集落地域から、山の頂上へ向かうと、一面のパイナップル畑の一角に様子の違う畑が見られる。

当該地域では、休耕地を利用した市民農園が盛んに行われている。無償で1区画(40坪)を提供し、利用者は、思い思いの農作物を作っている。第1期は11月から大根、ジャガイモ、キャベツ、ニンジン、ブロッコリー、ネギ、カリフラワーなどを植え付け、第2期は3月からヘチマ、トウガン、ゴーヤー、モウイ、キュウリなどの瓜類を植え付けしている。植え付け祭と収穫祭にはイベントを実施し、交流を深めている。

アグリネットワーク有銘～いきがい農園～は、「有銘を知ってもらいたい、有銘の応援団を作りたい、有銘の担い手を作りたい」地域の農家のそういう思いで、設立された。

現在、本島中南部を中心に40組ほどの方が、地元農家による農作業の指導を受けながら農業を営んでいる。利用者にとってここでの農業が生きがいとなっている。

また、利用者の中には、有銘集落の行事に参加するなど、農作業以外にも都市住民と集落地域との交流が進んでいる。

